



写真は、本校自慢の広々とした校庭の様子です。元々は、公園地だったということで、校庭の周りにはクスノキをはじめ、ツツジやイチョウなどたくさんのお木々が植樹・植栽され、子供たちの成長を「強く生きよ(校歌の一節)」と見守ってくれています。また、リフォームが行き届いた校舎は、新しさや派手さはありませんが、学校らしい設備が整い、校舎内外の広々とした空間が子供たちを伸び伸びと育てる環境であることに自信をもっています。

現代社会は、これまで以上に変化が激しく、先の見えない「VUCA(変動性・不確実性・複雑性・曖昧性)の時代」を迎えています。こうした時代においては、知識を覚えるだけでなく、自ら考え、判断し、表現できる力が求められます。さらに、社会でたくましく生きていくためには、協調性や粘り強さ、挑戦する力など、従来の学力や数値では測れない「非認知能力」が不可欠です。

これからの学校は、確かな学力を高める場であると同時に、子どもたち一人ひとりが心身ともに健やかに成長し、仲間と共に、安心して、自分らしく(あなたらしく)過ごせる場であるべきと考えています。そのために、本校は「みんなで みんなのウェルビーイングを創っていく学校」を目指します。

令和8年度は、「新堀ファミリー」を新たなキャッチフレーズに、保護者・地域の皆様と一体となって子供たちを育ててまいります。



正面玄関に設置していただきました

令和8年4月
江戸川区立新堀小学校
校長 地平 憲司